

辺野古新基地建設現場への

土砂投入に抗議！

12月14日、安倍政権は、沖縄県民の民意を踏みにじり、辺野古の海に大量の土砂を投入した。

全国から巻き起こる「戦争のための基地反対！」「自然を壊す埋め立て反対！」などの声を完全に無視したこの暴挙に対し、私たちは、断固として抗議する！！



新基地建設反対を訴え、違法工事に抗議を続けるカヌー一隊

基地前で座り込みを続けている市民の抗議デモ ↓



辺野古新基地建設反対！

沖縄県民とともに闘うぞ！

「戦争のできる国づくり」反対！
憲法改悪を阻止し安倍政権を打倒しよう！

本日の安倍政権による 辺野古「土砂投入」に抗議！

12月14日、安倍政権は沖縄県民の民意を踏みにじり、全国から巻き起こる「新基地建設反対！」「埋め立て阻止！」「ジュゴンを守れ！」などの声を無視して辺野古の海に大量の土砂を投入した。私たちは安倍政権によるこの暴挙に対して断固抗議し、工事の中止・撤回を求めるものである。

この沖縄辺野古新基地は、米軍が南シナ海やインド洋で制海権を確保・維持するために、そして、北東アジアでの戦争を想定した、まさに出撃基地として建設している。安倍政権は、米国の世界戦略を忠実に支持し、日・米が一体化して「敵を撃滅する」ために進めてきたものに他ならない。

これまでも安倍政権は、海上保安庁や警察・機動隊などを使って「力」で県民意志を封じこめてきた。また、沖縄県が埋め立て承認撤回の法的手段に出ると、沖縄防衛局と国土交通省が、「自らを国民と位置づけ効力停止を狙う」奇策まで弄し、埋め立て工事を強行してきた。

「新たな軍事基地はいらない」「普天間もいらない」「全ての米軍基地は撤去を」という沖縄県知事選で示された民意は、たとえ、工事を強行されても変わることはない。「絶対にあきらめない」意志とプラカードを高く掲げ、座込みを続けている。そして、大浦湾には辺野古ブルーという名の「カヌー隊」が繰り出し、「美ら海」とそこに棲む珊瑚やジュゴンを守るために阻止行動を続けている。

私たちは、このような安倍政権による「民主主義破壊」と「戦争する国づくり」を絶対に認めることはできない。私たちは、闘う沖縄の市民、働く人々と連帯し、職場で地域で、辺野古新基地建設を撤回させるまで、そして、元凶である安倍政権を打倒するまで闘っていく。

辺野古新基地建設反対！安倍政権による土砂投入抗議！安倍政権打倒！

2018年12月14日
石川県憲法を守る会

連帯のメッセージ

辺野古新基地建設断固阻止！ 不法・不当な安倍政権による土砂投入を許さないため、ご結集いただいています平和を愛する仲間の皆さんに、心からの感謝と連帯のメッセージを送ります。

沖縄県民はこれまで、幾度となく辺野古新基地建設反対の民意を示してきました。そして、辺野古新基地建設が最大の争点であった今回の県知事選挙においても、菅官房長官が三度も応援来県したことにも示されるとおり、政権与党にとって、国政選挙並みの体制で挑んだ地方選挙でありましたが、選挙結果は、玉城デニー候補が8万票の大差と過去最高の39万票余で圧勝しました。

政府は、選挙で示された沖縄の民意に沿って、ただちに辺野古新基地建設を撤回しなければなりません。にもかかわらず、政府は、本来国民の救済措置のためにある行政不服審査法を悪用し、私人になりすました沖縄防衛局長が沖縄県の撤回の取り消しと執行停止を求め、国交大臣はこれを受理し執行停止を行ったのです。閣内一致を基本姿勢とする政府が、その内閣の一員同士で不服審査請求と審査を行うことは法の濫用であり、地方自治の否定にほかなりません。

安倍政権は、土砂投入を12月14日と設定し、11月1日から工事を再開しています。埋め立ての土砂は民間会社の棧橋を使用、これは搬出場所の変更であり県知事の承認が必要です。また大浦湾での陸揚げは使用目的外のK9護岸を使用しました。これも留意事項に違反するものです。

また、沖縄県の試算では、完成までに当初2400億円とした予算の約10倍の2兆5500億円がかかるとしています。これも何ら躊躇なく税金を投入しようとしています。これ以上、米軍基地を違法につくるために民意を無視し続ける、安倍政権による権力の私物化を許してはなりません。

仲間の皆さん。全国の力を結集し、辺野古新基地建設を止め、安倍政権を倒し、政治を市民に取り戻しましょう。

私たちも、ゲート前での座り込み阻止行動の現場でのたたかいを中心に、来年2月に執行される県民投票によって新基地建設反対の民意を圧倒的に示し、また普天間基地の沖縄県と政府が約束した運用停止を来年2月に必ずや履行させるため、運動をさらに強化していきます。

今後とも沖縄へのご支援をお願いし、私たちも脱原発をはじめ諸課題解決のために全国の仲間の皆さんと連帯して頑張っていく決意を申し上げ、ごあいさついたします。

2018年12月13日

基地の県内移設に反対する県民会議

共同代表 山城博治 中村司 安次富浩 高里鈴代